

地方創生に向けた各委員からの提案

目次

河野朋子議員

資料1

ページ

半矢委員

既存事業の積極的な見直し

1

「女性の日」に若者の考えを取り入れ、全国にアピール

マンネリ化した女と男の一行詩の活性化を図る

市民へ市民憲章をPRし、市に愛着を持ってもらう

大池委員

学校授業等での市内企業の情報発信

2

学校授業等での山陽小野田市の歴史教育

2

山口東京理科大学の市立化を契機とした地方創生

3

江田委員

地域産業の振興について(事業所データベース)

4

地域産業の振興について(販路開拓と起業家支援事業)

5

地域資源の活用について(JR小野田駅前活性化事業)

6

地域資源の活用について(JR小野田駅前イルミネーションプロムナード事業)

7

魅力の創出について(レノファ山口活用事業)

8

地域情報の発信について(メディア活用事業)

9

農林水産業の活性化について(特産品開発と販路開拓)

10

原委員

町の将来をたくせる若者(町を愛し使命感をもってくれる)人材を育て、如何に、この町に住んで活躍したくなる町にするか？

11

平井委員

瘦太郎野菜シリーズへの支援の実施

12

担い手経営体のニーズに応える支援

新たな担い手への支援

山陽小野田市の野菜振興への支援

山陽小野田市の拠点づくり 道の駅の実現

楠本委員

山口東京理科大学を核とした、人材の定着促進

13

郷土愛の育成と定住意識の高揚

山口東京理科大の魅力向上

山口東京理科大と市内企業との連携

他地域で定年した年配者の呼び込み

高永甲委員

U・I・Jターン者への定住支援策について

14

「就職面接会」や「企業説明会」を大都市圏で実施

転入奨励金制度のPRに併せ、暮らしの情報を提供する

森田委員(山口東京理科大学)

地域コミュニティをつなぐハブとしての山口東京理科大学

15

JR小野田線の活用について

16

地域キーパーソンの育成に向けた人材育成

17

学園都市化と運動した地域の核となる中心市街地の開発

18

温泉で地方活性化 温泉水が肌に及ぼす影響を科学的に調査

20

スポーツ・文化活動を通じての学生と市民の交流と、交通の便の改善

21

大学を中核とした“学び”の保証

22

機能性植物工場（小野田発ファイトケミカルを目指して）	23
「地域連携課題解決授業」または「産学連携課題解決型授業」の計画と実践	24
山陽小野田・エネルギー・ハーベスティング大研究活動	25
地域住民による宿舎経営	26
スポーツ・文化活動を通じての学生と市民の交流と、交通の便の改善	27
道の駅的な施設の開設と交通の便の改善	28
グローバルネットワークの強化	29
大学公立化との関連における山陽地域と小野田地域とを結ぶ公共交通機関の整備	30
こどもの健やかな成長を支える街づくり	31
（子供、育児をテーマとした小野田こどもパーク構想）	
山口東京理科大学のハブ化	32
インターンシップ科目の選択必修化による地元就職志向の促進	33
自転車目線での観光資源の発掘	34
女性エンジニアの育成	35
地元の企業の支援を得て、創業の研究所を設立	36
本学（山口東京理科大学）を小野田市のモノづくり、実践・マネジメント（製造、研究開発）	37
拠点として組織化。産学連携の価値創造（実益確保）	
児童・生徒の理科離れを抑制するための施策	39
山陽小野田市の企業技術の発掘および産業活性化と仕事の創生	41
シニア・シルバー世代の知識教養力増進とシニア・シルバーパワーの活用	42
自然エネルギーに関する産官学連携のご提案	43
野村委員	
将来の山陽小野田市の人口分布の推計	44
松原委員	
起業支援による雇用の創出	45
若者の地元企業への就職斡旋を推進	
長樂委員	
近隣企業の地元採用増加による、新卒者の都市部流出防止について	46
神谷委員	
4つの地域資源を生かした地方創生	47
公立化する山口東京理科大を活用したまちづくり	
観光資源の有効利用ー若者が訪れる町づくり	
レノファを活用したまちづくり	
子育て環境を含めた暮らしやすいまちづくりを通じた人口定住	